

鶴岡銀座商店街振興組合

- 所在地: 鶴岡市本町 ● TEL: 0235-22-2202
- URL <http://tsuruokaginza.com> ● 設立: 昭和31年11月 ● 出資金: 15,573千円
- 組合員数: 74名 ● 主な事業: 商品券・ポイントカード発行



ぎんざパンまつり

若い世代に商店街について知ってもらい、活性化につなげるため企画した。約5万部作成し地元住民への配布や店頭に置いてPRしている。

緑と花、地元食文化をテーマに年間を通し、世代関係なく緑とふれ合いながら商店街を利用し、交流することを目的に苗植付けと昼食会を行っている。昨年11月には組合員と園児とで「いも煮」や「カレーライス」を作り、昼食会を行った。今年に入ってから「じゃがいも」「ミニトマト」「ハーブ」の植え付けを一緒に行っている。

今後は、ブルーサルビアの苗植付けや旬の食材を使った料理、地元の敬老会や園児の保護者も参加した昼食会を予定している。

今年で3回目となる「ぎんざパンまつり」を6月に開催した。当日は、地元や山形市のパン屋さんが出店した他、一流ホテルのパンも販売された。まつり開始時間の前から長蛇の列ができ、人気店のブースでは開始30分で売り切れてしまうほどで、全体でもほぼ完売となった。近くのスペースには移動型のコーヒー屋さんやジャズの生演奏ライブが行われ大盛況となった。

また、組合事業で継続して実施しているイベントである、「ぎんざ蔵開き」「ぎんざ夏祭り」「ぎんざ秋祭り」「日本海寒鰯まつり」は、市民が四季を感じることが出来る恒例事業として好評である。特に、「日本海寒鰯まつり」は開催回数が27回を数え、全国的にも知名度の高いイベントとして周辺観光資源ともリンクして大きな集客を実現している。

鶴岡銀座商店街振興組合は城下町として古くは鎌倉時代から、庄内地方の政治・経済・文化の中心都市として栄えてきた鶴岡市の中心に位置している商店街で、昭和31年11月に東北ではじめて商店街を法人化し、先駆的な役割を果たしてきた。

組合の取り組みとして、商店街周辺に店を置く51店舗を地図や写真付きで紹介したリーフレットを作成。

「ファッション」「食料品」「飲食店」「くらし」の4分野に分け、編集者からのコメント、評価等による店舗紹介の他、商店街のイベントを掲載し、わかりやすく説明しており商店街の魅力を一つにまとめた。



ぎんざ秋まつり「ぎんざ鍋対決!」